

星空のたより

2026年8月号
岐阜市科学館
岐阜市本荘 3456-41
Tel 058-272-1333

流れ星と流星群（りゅうせいぐん）



みんな、こんにちは。いつものタイヨウくんは、夏休み中。だから、ぼく「ナガレボチー」が代わりにお話するよ。よろしく。

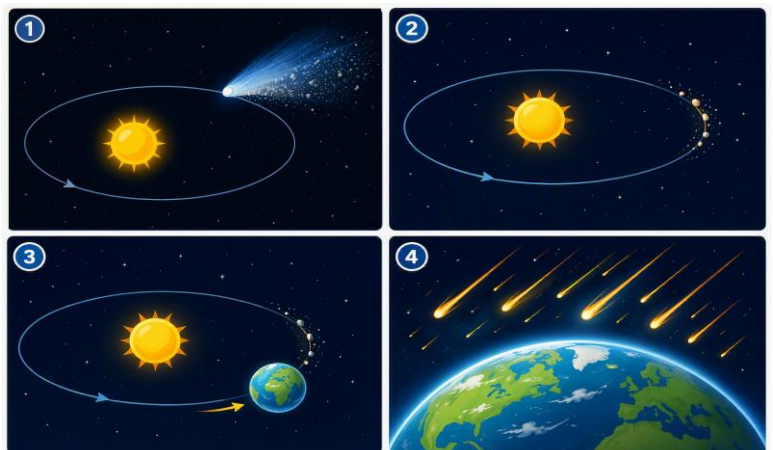
流れ星、夜空を照らすほんの一瞬の輝き。みんなは見たことがあるかな？昔の人は、流れ星を神様からのメッセージと思って大切にしていたんだ。だから、流れ星が消えるまでに、願い事を3回となえたと願いが叶うって言われているんだ。今回は、この「流れ星」について紹介していこう！

流れ星の正体は、宇宙をただよう砂つぶや小さな石なんだ。その砂つぶや小さな石が地球の引力によって引き寄せられて、地球の空気にもものすごいスピード（秒速 20～70 km）でぶつかるんだよ。すると、空気とのまさつが生まれて、一瞬で数千度の熱になり砂つぶや小さな石が激しく燃え、ピカッと光るんだ。少し大きめの石だと、燃えつきずに地面まで落ちてくることもあるんだ。これが「いん石」なんだよ。

流れ星は、特別な日だけでなく普段から見られるんだ。でも、街明かりや月明かりの影響で見える数が大きく変わるんだよ。岐阜市だと、1時間に1～2個くらいしか見えないんだ。「1時間、ずっと目を離さず、夜空を眺めているなんて無理。」と思った君。そんな君にいいお知らせがあるよ。なんと、流れ星がたくさん流れる期間があるんだ。それが「流星群（りゅうせいぐん）」。流星群のときは、いつもの夜よりもたくさんの流れ星が見られるようになるんだ。

その秘密はね・・・。彗星（すいせい）なんだよ。彗星は、氷や岩石やちり、小さな石が集まってできた天体で、太陽のまわりを大きく回っているんだ。太陽から遠いところにいるときは目立たないけど、太陽に近づくと氷があたためられて、水蒸気やちりが飛び出すんだ。そして、ほうきのような長い尾（お）が見えるようになるから、ほうき星ともいわれているんだ。

彗星が通ったあとには、たくさんのちりが残るんだ（図①）。彗星の中には、地球の公転軌道の近くを通るものがあるって、地球の公転軌道上にちりがたくさん集まったところができるんだ（図②）。そのちりの帯の中を通ると、たくさんのちりが大気で燃えて流れ星になるよね。（図③④）だから、いつもよりたくさんの流れ星が見えるんだ。これが流星群なんだ。



「流れ星を見てみたい！」と思ったら、まずは流星群の時期をねらうのがおすすめ。すると、一晩に何十個もの流れ星に出会えることもあるよ。最後に、日本でみられる3大流星群をご紹介します！

名 称	しぶんぎ座流星群☆シ	ペルセウス座流星群☆シ	ふたご座流星群☆シ
見 頃	1月上旬（4日頃に極大）	8月中旬（13日頃に極大）	12月中旬（14日頃に極大）
特 徴	・流星数は約30個/時（好条件下） ・冬の澄んだ空で明るい流星が見られる。	・流星数は約40個/時（好条件下） ・明るく長い軌跡を描く流星や火球が現れることがある。	・流星数は約60個/時（好条件下） ・毎年安定して活動し、「当たり外れ」が少ない。

月の満ち欠け（時間は月が東から出る時刻：観測地・岐阜市）

みかづき 三日月	はんげつ 半月 (上弦)	まんげつ 満月	はんげつ かげん (下弦)	しんげつ 新月
7/16	7/21	7/29	8/6	8/13
6:35	12:03	19:00	22:51	5:23
8/15	8/20	8/28	9/4	9/11
7:41	12:54	18:27	22:26	5:22

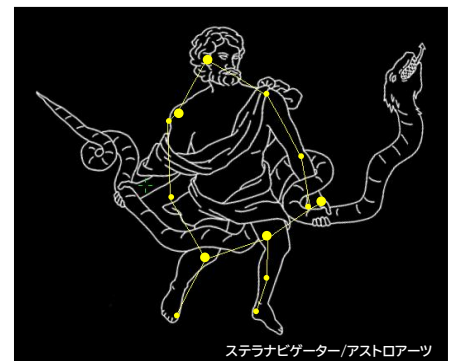
※日の入り後、月を見るのに適した期間（8/1、8/14～9/1）

ツキコサン

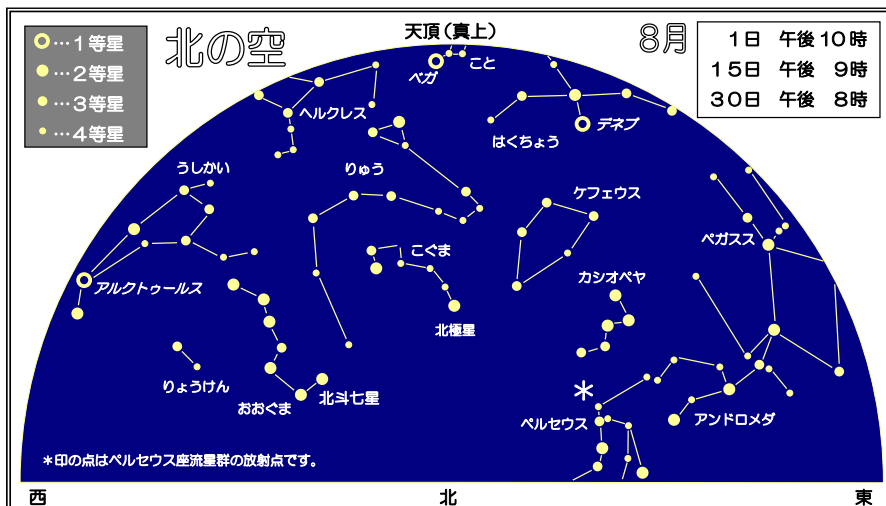
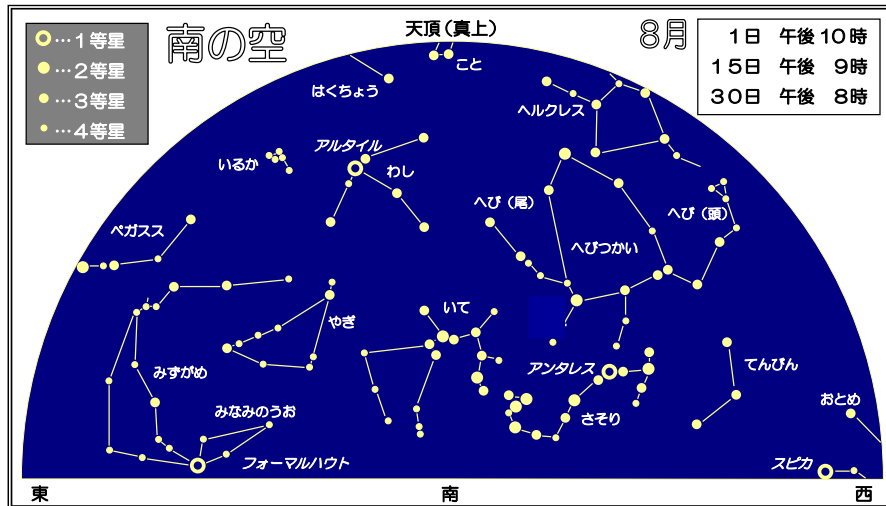


「へびつかい座」

へびつかい座は、ギリシャ神話に登場する名医アスクレピオスの姿を表した星座なの。アスクレピオスは、病気やけがを治す優れた力をもっていたのよ。彼は熱心に医学を研究し、多くの人々を救っただけでなく、ついには死者まで生き返らせたの。でも、人間が死なくなると世界の秩序が乱れてしまうから、最高神ゼウスは雷を落としてアスクレピオスを天へ送ってしまったの。その後、その偉大な功績をたたえられ、知恵や再生の象徴であるへびを手にした姿が「へびつかい座」として夜空に輝くようになったのよ。



ステラナビゲーター/アストロアーツ



☆新番組「ドラえもん」上映中

夏休みもプラネタリウムへレッツゴー!!

- ・ 放映時間は各回約 50～55 分です。前半は今夜の星空生解説で後半は番組放映です。
- ・ キッズ番組「おしりたんていコスミックフロント」放映中
- ・ 一般番組「新オーロラを見た恐竜たち」も放映中

※夏休み期間（8月30日まで）は、1日5回の放映になります。

詳しい放映時間や放映番組については、科学館HPをご覧ください。

<https://www.city.gifu.lg.jp/kankoubunka/kagakukan/1005503/index.html>

- ★「屋間の星を見る会」（土・日・祝日 11:30～、14:00～、15:30～屋上天文台）を開催しています。
※夏の特展期間中（7月18日～8月30日）の土日祝日は中止です。9月から再開します。

- ★「星を見る会」（毎月第2土曜日 19:00～科学館）を開催しています。
※8月は中止します。詳しくはHPをご覧ください。

<https://www.city.gifu.lg.jp/kankoubunka/kagakukan/1005513/1005514.html>

- ★「ぎふスターウォッチング」（毎月第4土曜日 19:00～JR岐阜駅前広場）を開催します。
※8月は中止します。詳しくはHPをご覧ください。

<https://www.city.gifu.lg.jp/kankoubunka/kagakukan/1005513/1020067.html>